

6 がっひかりごう

令和 5 年 6 月 1 日 輝 保育園

これからいよいよ梅雨入りです。 戸外遊びに最適な季節が終わり、室内遊びが多くなります。室内での約束を理解し、守る大切さを知る良い機会です。友達と安全で気持ちよく過ごすためにはどんな約束が必要か考えながら過ごしていきます。そして、春から初夏、梅雨と、子どもたちが季節の移り変わりを体感するには良い時期とも言えます。園では自然観察など、気付きを促すような活動をしていきたいと考えています。

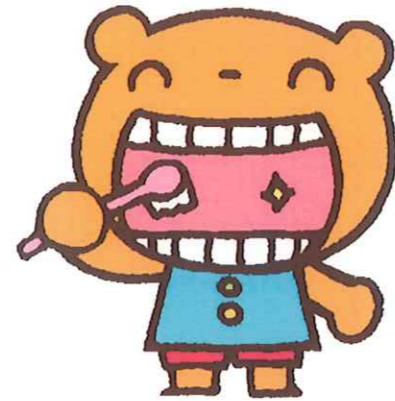
【【 保育参観 】】

7 月に保育参観を予定しています。

0 ~ 2 才のクラスは、小さな隙間からコソコソと覗いていたいただきます。

保育士と、どのように過ごしているかを見てください。

3 ~ 5 才のクラスは、一緒にお過ごしください。



★ 時の記念日 ★

6 月 10 日は「時の記念日」です。

時の記念日が制定されたのは 1920 年（大正 9 年）です。

「時間をきちんと守ることの大切さを国民に意識してもらうために制定された記念日」とのことです。

世界的にいうと、日本人は時間を守ると言われています。

この記念日が発端なのかもしれません。



= 6 月の行事予定 =

6 日（火） 避難訓練

23 日（金） 誕生会・身体測定

《《《 お願い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認をして下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

☆☆ 家庭の取り組み ☆☆

コミュニケーション（しかり方）

- ⑦ 見方を変えた言い方をすれば、しからずにすみます。

子どもが掃除をしていて、3 分の 2 の部分が終わったところで、子どもが遊びだし、やる気を見せなかったとします。

そうすると、「なんであと少しができてないんだ！」と、しかってしまいがちです。

少し見方を変えて、次のように言い方を変えると、前向きに捉えられ、やる気が出てきます。

「ここまで良くがんばったね。」

「ここまでできたのだから、あと少しががんばろうね。」

子どもが行ったプロセスや人格を認めようとすると、しからないですむケースが多くなります。



「教育力向上福岡県民運動 ホームページ」より抜粋

= ナース・レポート =

6 月 4 日 ~ 6 月 10 日は「歯と口の衛生週間」です。

歯の表面についた歯垢を食べかすだと思っている人はいませんか？

歯垢は実は生きている細菌のかたまり。

0.001 g の歯垢の中には、約 300 種類の細菌が、なんと約 1 億個もいるそうです。

この細菌のかたまりの歯垢が、虫歯や歯周病を引き起こす原因なのです。

歯みがきをせずに、歯垢を放っておくと、中の細菌はどんどん増えて分厚くなります。

歯垢はネバネバしたのですが、だんだん硬くなり、やがて歯みがきでは取れなくなってしまいます。

これが歯石です。

歯垢は 2 週間くらいで歯石になります。

歯は、一生の間、毎日欠かさず使う大切な物。

歯ブラシは 1 ヶ月を目安に交換をし、きちんと歯磨きをして、しっかり守っていきましょう !!

こ ども の よ う す

たんぽぽぐみ
0 才児



つかまり立ち、伝い歩き、ハイハイやズリばい、寝返りと活発に動き回る姿が多くなりました。歩行が完了している子も歩くスピードが速くなったように感じます。入園当初の 4 月にはまだまだ仰向けでファンファンジムに手を伸ばして遊んでいた子が今では両手両足を力いっぱい使って前へ前へと進んでいます。目の前に欲しい玩具があると特に進みたい意欲が大きくなるようです。つかまり立ちをする子も柵や柵、窓の枠など色々な所を使って立ち上がり、伝い歩きも盛んです。「歩きたい」気持ちが強い子は保育士に手を差し出し「一緒に歩こう」と誘ってくれます。お部屋の中で手を繋いでお散歩を楽しんでいます。ひとり立ちの 1 歩も間もなく見られそうです。あっという間に成長する日々を驚くばかりの 0、1 才児 A チームです。

たんぽぽぐみ
1 才児



1 才児クラスは毎日、朝夕、戸外に出て遊んでいます。低月齢の子は歩けるようになったことが嬉しくて、園庭を行ったり来たりして、探索活動を楽しんだり、滑り台に興味を持ち、自分で上り、繰り返し滑ることを楽しんだりしています。高月齢の子は、遊具で遊ぶこともありますが、走って遊ぶことが楽しいようです。1 人が走り始めると、1 人また 1 人と追いかけるようにして走りまわります。友だちと一緒に楽しむことも感じ始め、追いかけたり、振り返ってついてきていることを確認したりしながら走っています。以前は、入室の声かけをすると、すぐに出入り口へ来ていましたが、最近は遊ぶことが楽しくて、まだ遊びたいと入室に時間がかかるようになりました。入室前に、子どもの思いを受け止めながら、気持ちの切り替えが出来るよう関わっています。

すみれぐみ
2 才児



新しい環境に、新入園児、進級児共に戸惑う姿が見られましたが、連休が明け、しばらくすると、笑顔で登園する子どもの姿が見られるようになりました。中にはまだ、大好きなお家の方を思い出し、寂しくなる子もいますが、引き続き、温かい雰囲気の中、信頼関係をしっかりと築き安心して過ごせるよう関わっていきます。戸外へ行くと、三輪車や砂遊びと、好きな遊びを見つけ楽しんでいきます。時には思い通りに泣き出ししてしまう姿が見られますが、以上児クラスの子どもたちが、「どうしたの？」「大丈夫？」と優しく声をかけてくれ、助けてくれます。お世話をしてくれる優しいお兄ちゃん、お姉ちゃんたちが大好きなすみれ組の子ども達です。6 月は、色水遊びを計画しています。水の心地良さを感じながら、様々な発見を楽しみます。

ちゅうりっぷぐみ
3 才児



進級して約 2 ヶ月が過ぎ、幼児室での生活にも慣れてきた様子です。主活動として月曜日は体育教室、火曜日は制作（微細運動）、水曜日は園外活動、木、金曜日はリズムや音楽、絵本やルールのある遊びを取り入れています。なかでも、体を動かす活動は活気があり「おおかみさん今何時位？」や「だるまさんが転んだ」、椅子取りゲームなどは盛り上がりを見せています。子ども達の「楽しい！」「もう一回したい！」という言葉や笑顔が嬉しく、私達保育士も一緒に楽しんでいます。一方、気持ちが高揚すればするほど動きが活発になるため、ぶつかったり転倒したりとリスクが上がります。動線を整理し子ども同士の間隔を空けたり、人数を分けて行ったりなどの安全面への配慮を行うと同時に、子ども達自身の「約束を守る力」や「危険予知能力」の向上に取り組んでいます。

ばらぐみ
4 才児



暑い日が増えてきました。進級して 2 ヶ月が経ち、子どもたちも少しずつ慣れてきているようです。ばら組では、友だちと一緒ににおにごっこをしている姿がよく見られます。友達と遊ぶ時には、相手の話に耳を傾ける姿勢や決めたルールを守ろうとすることが必要になってきます。鬼を決める時や追いかけて合っている時は、生き生きとした表情をしている子どもたちですが、ルールを勝手に決めてしまったり、守れなかったりすることで、ほかの子たちから批判されるという場面もあります。おにごっこを通して、ルールを守ることだけでなく、相手の気持ちを考える力や思いやりの心も育まれることを願っています。6 月は、水分補給や汗をかいた時の着替えの必要性など、暑い日の過ごし方について子どもたちと確認しながら活動していきます。

ひまわりぐみ
5 才児



年長組の生活の流れにもずいぶん慣れてきました。5 月の誕生会では司会をするため、5 月生まれの子の名前を覚えたり、披露する歌の練習をしたりしました。「緊張する」と言いながらも表情から楽しみにしていることが伝わってきました。また運動場で、「〇〇ちゃんまだかな」と言いながら 2 才児や 3 才児の子ども達が出てくることを楽しみに待ち、出てくると座って抱っこをしたり手を繋いで遊びに連れて行ったりします。泣いているとなぜ泣いているか考えて優しく声をかけるなど、思いやりをもって年下の子を可愛がる姿が見られます。6 月からは運動会へ向けて鼓隊に取り組んでいます。まずは果物の名前を使ってリズムを覚えます。友だちと心をつなげて取り組む楽しさを味わい、クラスの団結力が高まることを期待しています。